

TAKE
FREE



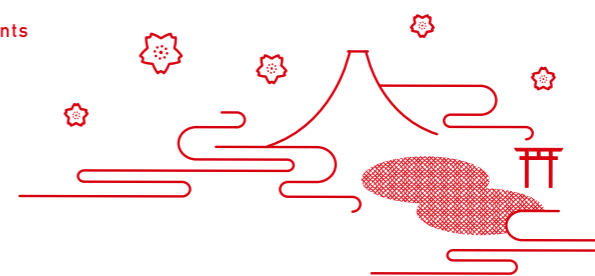
箱根温泉

TRAVEL GUIDE BOOK [箱根観光ガイドブック]

箱根を一年中楽しむ。



- Transportation
- Seasonal flowers & Events
- Scenery & scenic area
- Art museums
- Temples and shrines
- Golf
- Outdoors
- Onsen(hot springs)



箱根DMO「(一財)箱根町観光協会」

《楽しい箱根の
旅情報が充実!》

箱根町
観光案内サイト



観光情報はこちら

箱根全山

www.hakone.or.jp/



宿泊情報はこちら

箱ぴた

www.hakone-ryokan.or.jp/



交通情報はこちら

箱根観光
デジタルマップ

<https://map-hakone.staynavi.direct/>

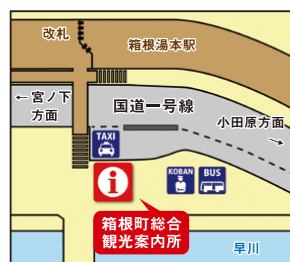


Information

観光案内のお問い合わせ

旅のルートや、その時期のおすすめスポットなど、箱根の総合的な観光案内をしています。

箱根町総合観光案内所



営業時間 9:00~17:45(年中無休)

TEL.0460-85-5700

<http://kyokai.hakone.or.jp/info/>



宮ノ下観光案内所

営業時間 10:00~16:00(年中無休)

TEL.0460-82-1311

強羅観光案内所

営業時間 10:00~16:00(年中無休)

TEL.0460-82-1516

仙石原乙女観光案内所

営業時間 10:00~16:00(水曜定休日)

TEL.0460-84-3500

箱根峠観光案内所

営業時間 9:00~17:00(年中無休)

TEL.0460-83-7310

夜の箱根を楽しもう

箱根の夜を満喫できるサービスが満載!

どの施設も宿泊せずにご利用いただけます!



箱根全山マップ

Map of the whole Hakone area

02 箱根登山ケーブルカー



01 箱根登山電車

※運行については最新情報をHPでご確認ください



03 ロープウェイ



04 観光船



05 水陸両用バス



- 一般道路
- 有料道路
- 箱根登山バス
- 伊豆箱根バス
- 箱根登山バス / 伊豆箱根バス

乗り物情報は次ページへ

ENJOY HAKONE!

乗り物

Transportation

箱根の交通機関はバラエティ豊かです。標高差のある箱根では登山電車やバスに加えロープウェイやケーブルカー、観光船などがあり、それぞれが違った魅力を持っています。これらを使い継いで観光スポットを巡るのも、箱根の醍醐味の一つです。



01 箱根登山電車

1919年に開通した日本でただ一つの本格的な山岳鉄道で、急な坂をスイッチバックしながらゆっくり走行します。トンネル・鉄橋など、変化に富んだ車窓からの景色が魅力です。



※運行については最新情報をHPでご確認ください



02 箱根登山ケーブルカー

斜面を登っていくケーブルカーは、車体も傾いているユニークな乗り物です。

Access to HAKONE



>> 箱根へのアクセス

箱根は東京に接する神奈川の一番西に位置しており、東京から電車を使って約1時間で到着することができます。また、新幹線の停車駅や東名高速道路のインターチェンジからのアクセスもよく、東京、京都、大阪、富士山など日本で人気の観光地を周遊する旅の滞在地としても便利な立地にあります。



箱根ロープウェイ

箱根駒ヶ岳ロープウェイ



03 ロープウェイ

富士山や芦ノ湖を一望できるロープウェイと噴煙を上げる大涌谷など絶景を眺めながら空中散歩を楽しめるロープウェイ。魅力ある2つのロープウェイをご利用ください。



04 観光船

芦ノ湖の風景を湖上から楽しめる観光船。陸上から見るとはまた違った箱根の美しさが堪能できます。箱根関所や箱根神社への移動にも便利です。



箱根芦ノ湖遊覧船

箱根海賊船



05 水陸両用バス

水陸両用忍者バスは芦ノ湖へダイブする爽快なアクティビティです。芦ノ湖や富士山を含めた周辺の山々をじっくりと楽しめます。



小田急グループの乗り物の最新運行状況はこちらを参照ください

箱根ナビ
www.hakonenavi.jp/



交通バスの情報はこちらを参照ください

伊豆箱根バス
www.izuhakone.co.jp/bus/



ENJOY HAKONE!

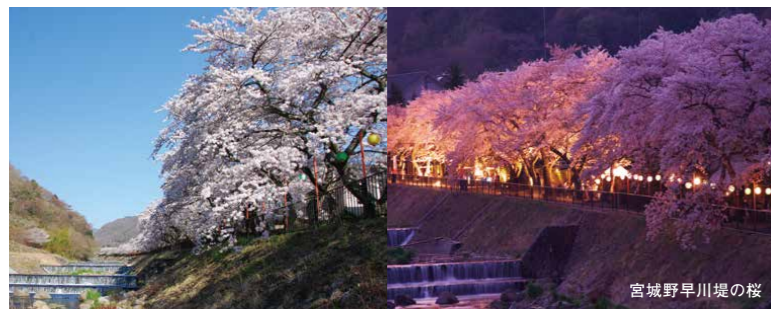
花・イベント

Seasonal flowers & Events

箱根には四季折々の豊かな自然の表情を楽しめる場所がたくさんあります。地域色豊かなお祭りや伝統ある神社の神事も盛んで、日本の文化に触れることができます。



箱根園大島桜



宮城野早川堤の桜

春 Spring

箱根の春は3月下旬の山麓の桜に始まり、1ヶ月ほどかけて箱根全山へと広がっていきます。新緑がまぶしい季節となる5月には、蓬萊園や山のホテルの庭園などで色とりどりのつつじが楽しめます。



つつじの庭園(小田急 山のホテル)

夏 Summer

1万株を超えるあじさいの間を抜けて走る箱根登山鉄道あじさい電車は初夏の風物詩です。また、7月から9月にかけて芦ノ湖湖水まつりや大文字焼など、多彩な夏まつりが各地で行われます。



湖水まつり

鳥居焼まつり

大文字焼



箱根登山電車と紫陽花



箱根強羅公園



仙石原すすき草原



箱根美術館 創立者岡田茂吉の設計による、苔とモミジの「苔庭」は、四季折々の美しい景色をお楽しみいただけます。特に11月は、庭園内の200本を越すモミジが一斉に紅葉し、近年紅葉の名所として大変有名になりました。

営業時間：9:30~16:30(12月~3月は9:30~16:00/最終入館は閉館の30分前)
住所：箱根町強羅1300 電話：0460-82-2623
定休日：木曜日(祝休日の場合は開館)、年末年始、展示替え日

秋 Autumn

涼しい風が吹く頃、仙石原ではすすきが穂を出し、草原を黄金に染めていきます。また、寺社や公園、美術館、ロープウェイなど紅葉を楽しめるスポットがたくさんあります。



箱根大行列

冬 Winter

冬は空気が澄んでいるため、富士山が一番きれいに見える季節です。1枚の絵のような美しい冬景色が楽しめます。



箱根ガラスの森美術館



箱根登山電車

芦ノ湖遊覧船

Event Schedule

4月	中旬	ケンペル・バーニー祭【元箱根】
	15 上旬~ 中旬	宮城野諏訪神社例祭【宮城野・諏訪神社】 宮城野さくら祭【宮城野】
5月	5 中旬	公時祭【仙石原・公時神社】 箱根路森林浴ウォーク【ハイキングコースほか】
	6月	13 九頭龍神社例祭【九頭龍神社】
7月	15 31	宮城野湯立獅子舞【宮城野・諏訪神社】(県指定無形民俗文化財) 湖水まつり【元箱根・芦ノ湖】(かながわのまつり50選)
	8月	2 御神幸祭【箱根神社~駒形神社】 2-3 箱根園サマーナイトフェスタ【箱根園・芦ノ湖】 3 太閤ひょうたん祭り【宮ノ下】 4 湖尻龍神祭【湖尻・芦ノ湖】 5 鳥居焼まつり【箱根・芦ノ湖】(かながわのまつり50選) 11 大平台温泉姫まつり【大平台】 中旬 宮城野木賀温泉夏まつり【宮城野】 16 箱根大文字焼【強羅・宮城野】(かながわのまつり50選)
9月	下旬	仙石原すすき祭り【仙石原】
10月	下旬	元宮例祭【駒ヶ岳山頂】
11月	3 中旬	箱根大行列【箱根湯本】(かながわのまつり50選) 火伏観音菩薩例大祭【塔之沢・火伏観音菩薩】
	1月	2-3 5
2月	3	節分祭【箱根神社】
3月	27	仙石原湯立獅子舞【仙石原・諏訪神社】(県指定無形民俗文化財)

※開催状況は随時お問い合わせください
※詳しい情報はWEB「箱根全山」をご覧ください

箱根全山
www.hakone.or.jp/



ENJOY HAKONE!

景色・景勝地

Scenery & scenic area

富士山の絶景や芦ノ湖周辺の見所など、箱根は見逃せない景色や景勝地があちこちにいっぱい点在しています。自然の息吹きに触れたり、歴史のロマンに関心したり、箱根の旅でたくさんの忘れられない思い出を作ってください。



01 富士山

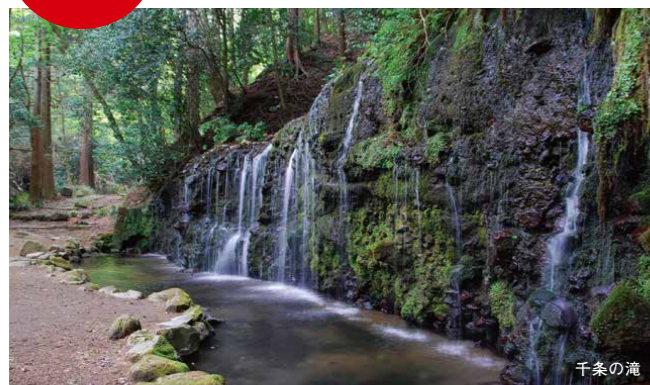
箱根のあちこちから世界文化遺産 富士山の美しい姿を見ることができます。心ゆくまで絶景の富士山をお楽しみください。



大観山



02 千条の滝 / 飛龍の滝



千条の滝

蛇骨川上流に位置し、高さ約3mの岩盤を幅20mに渡って、幾筋にも分かれて水がすだれ状に流れ落ちることからこの名前と呼ばれるようになりました。付近にはモミジやカエデが多く、秋の紅葉も見事です。7月ごろはゲンジボタルが飛び交い、滝の流れ落ちる音の中で幻想的な光景が見られます。



飛龍の滝

畑宿～芦之湯を通る『飛龍の滝自然探勝歩道』の途中にあります。上段15m、下段25mと二段に分かれて豪快に流れ落ちるこの滝は、神奈川県下最大規模の滝であり、鎌倉時代、修験者たちの修行の場所だったと伝えられています。



03 大涌谷

その昔は「地獄谷」と呼ばれた大涌谷。地面から温泉がボコボコとわき上がるところを見ることができます。大自然の力強さと生きている火山の力を実感します。
※大涌谷自然研修路は、事前予約制にて引率入場を行っています。



04 箱根八里

江戸時代初めに徳川幕府が整備した東海道の一部を構成する坂道で、『天下の嶮』と歌にも唱われたように東海道最大の難所とされていました。数多くの人々の往来を支えるために、当時の日本で随一の壮大な石畳が敷かれたそう。かつて、この険しい坂道をオランダ商館長の江戸参府に同行したシーボルト、伊勢詣でや金比羅参りの人々など様々な旅人達が行き交いました。そぞろ歩けば、遙か時代を超えて現代の人々を江戸の旅へと誘います。



05 芦ノ湖

四季折々の豊かな自然、ゆったりと巡る遊覧船、富士山の絶景などが楽しめる芦ノ湖。箱根関所跡や箱根神社など関東屈指のパワースポットが点在しているのも魅力です。



06 恩賜箱根公園

明治時代に皇族方の避暑や外国からのお客様を迎えるために建てられた離宮跡。園内の樹木は手入れが行き届き、マメザクラやヤマユリなど四季折々の花も点在。また、芦ノ湖と富士山の絶景ポイントとして有名です。かながわ50景勝の一つ。



美術館

Art museums



自然や温泉などがゆったりと楽しめる箱根は、個人的なたくさんの美術館が点在する素敵なアートの町でもあります。有名画家の名画から前衛的な現代アートなど、それぞれの美術館に魅せられる時間をゆったりと過ごしてください。

ENJOY HAKONE!



01 彫刻の森美術館



国内で初めて開館したオープンエア・ミュージアム。広大な敷地内には、近・現代を代表する国内外の巨匠の作品、120点余りを散策気分で鑑賞できます。その他には世界有数のコレクション約300点を順次公開しているピカソ館など屋内展示場があります。また、子供が楽しめる体験型作品や、敷地内から湧き出る源泉を活用した掛け流しの足湯では、足湯に浸かりながら芸術鑑賞ができます。館内のあるカフェで、箱根の自然と作品を眺めながらのんびりするのオススメです。

営業時間：9:00～17:00(ご入館は16:30まで) | 電話：0460-82-1161
住所：箱根町二ノ平1121 | 定休日：年中無休



02 箱根ガラスの森美術館



ヨーロッパの貴族を熱狂させたヴェネチアングラスの名品、約100点を展示する美術館です。ヨーロッパ貴族の館を模した庭園の広がる館内では、世界のガラス製品やアクセサリなどを販売するショップや大涌谷を一望するオープンテラスのカフェレストランで、お食事や喫茶をお楽しみいただけます。

営業時間：10:00～17:30
(ご入館は17:00まで)
住所：箱根町仙石原940-48
電話：0460-86-3111
定休日：毎年成人の日の翌日から11日間



03 岡田美術館



全5階建ての広大な館内に、日本・東洋の美術品が常時約450点展示されています。鑑賞後は、箱根の美しい自然と一体となった飲食施設「開化亭」や、100%源泉かけ流しの足湯カフェでのんびりするのオススメです。

営業時間：9:00～17:00
(ご入館は16:30まで)
住所：箱根町小涌谷493-1
電話：0460-87-3931
定休日：12月31日、1月1日
(展示替のため臨時休館あり)



04 箱根ラリック美術館



眩いばかりのジュエリーから煌めきのガラス作品まで、ラリックの生涯にわたる名品を展示。大胆さと繊細さを兼ね備えたジュエリー、数え切れないほどのジャンルのガラス作品、そして、歴史に残された室内装飾やオリエント急行の内装まで。1500点のコレクションの中から選び抜かれた約230点をご紹介します。



営業時間：9:00～16:00
(ご入館は15:30まで)
住所：箱根町仙石原186-1
電話：0460-84-2255
定休日：第3木曜日(8月無休)
(展示替のため臨時休館あり)



05 ポーラ美術館



モネ・ルノワールなど、エコール・ド・パリなどの西洋絵画を中心に、日本の絵画、東洋陶磁、ガラス工芸から現代アートまで約10,000点を収蔵する美術館です。自然の光がふりそそぐ、明るくすがすがしいカフェ「チューン」には展覧会ご鑑賞の合間にお気軽にお立ち寄りください。

営業時間：9:00～17:00
(ご入館は16:30まで)
住所：箱根町仙石原小塚山1285
電話：0460-84-2111
定休日：無休(展示替え時臨時休館あり)



06 箱根美術館



箱根で最も歴史ある美術館で、特に鎌倉・室町時代に製作された六古窯の壺や甕など縄文時代の土器から江戸時代まで日本の「やきもの」を中心に展示しています。箱根の紅葉の名所のひとつとして人気が高いスポットです。

営業時間：4月～11月 9:30～16:30
12月～3月 9:30～16:00
(ご入館は閉館30分前まで)
住所：箱根町強羅1300
電話：0460-82-2623
定休日：木曜日
(祝休日の場合は開館、年末年始、展示替え日)



07 成川美術館



芦ノ湖を一望する場所にある、山本丘人や平山郁夫、加山又造といった文化勲章受章者から若手の作家まで現代日本画の名作約4,000点を所蔵する美術館。4か月ごとに展示替えを行うので一年中楽しめる。作品を堪能した後は、総長50mに及ぶ展望室とワイドな展望ティールラウンジで芦ノ湖と富士山を眺めながらゆったりとくつろげる。

営業時間：9:00～17:00 | 電話：0460-83-6828
住所：箱根町元箱根570 | 定休日：無休



※新型コロナウイルスの影響により、施設によって営業時間の変更や休業の可能性がございます。事前に店舗・施設等へご確認ください。

寺社・仏閣

Temples and shrines

ご利益をお願いできたり、歴史を感じる観光スポットであることはもちろん、元気をもらえるパワースポットとしての魅力もある箱根の様々な寺社・仏閣。中でもオススメは「箱根七福神巡り」で、楽しみながら箱根を満喫できること請け合いです。



箱根神社

箱根神社は、奈良時代の天平宝字元年(757)、箱根山に入峰修行中の万巻(まんがん)上人が箱根大神のご神託により創建しました。以来、箱根神社に対する人々の篤い信仰は変わることなく、現在では国内外から参拝者の姿が絶えません。境内には、芦ノ湖沿いに鎮まる九頭龍神社本宮と同じ神様をお祀りする九頭龍神社新宮や宝物殿もあります。



○宝物殿

開閉時間：9:00~16:30(ご入館は16:00まで)
住 所：箱根町元箱根80-1
電 話：0460-83-7123
定 休 日：年中無休(臨時休館有り)



○九頭龍神社

その昔、芦ノ湖に毒龍が棲み、人々を苦しめていました。そこで箱根神社を創建した万巻上人が、箱根大神の霊力を授かり、毒龍を調伏。芦ノ湖畔沿いの森に鎮まる九頭龍神社本宮に加え、平成12(2000)年には多くの人々がお参りしやすいようにと箱根神社境内に新宮が建てられました。



○箱根元宮

箱根元宮は、昭和39(1964)年に箱根神社の奥宮として建立されました。毎年10月24日には例祭・御神火祭が斎行されています。



早雲寺

小田原北条氏歴代の菩提寺である早雲寺は臨済宗大徳寺派の古刹です。大永元年(1521)父早雲の遺命で二代北条氏綱により創建されました。秀吉の小田原攻めにより一時断絶しましたが、江戸時代寛永年間(1624-44)に再建し、北条時代を含め多くの貴重な文化財を護持してきました。本堂襖絵と寺宝の特別公開は毎年11月初旬の3日間実施しています。普段は境内拝観のみですが、500年の歴史を秘めた禅寺の風光を味わうことができます。

住 所：箱根町湯本405
電 話：0460-85-5133



おすすめ!

福を願って巡る「箱根七福神めぐり」

観光スポットを巡りながらご利益をいただけるようにとの願いから生まれた「箱根七福神めぐり」。伝統工芸の寄木細工を見学したり、芦ノ湖から富士山を眺めたり、お洒落なカフェでおいしいランチを食べたり、温泉に入りながら風景を楽しむなど、巡りながら箱根を満喫できるコースとなっています。各スポットで専用の色紙に御朱印を押してもらいましょう。

詳しくはこちらからアクセス>>

箱根七福神めぐり 🔍 検索



ゴルフ

Golf

箱根のゴルフ場は、湖、山々や草原など美しい自然と一体になってラウンドできるのが魅力です。起伏に富んだ地形を基にした様々なコースレイアウトは初心者から上級者までレベルに応じて楽しむことができます。



仙石原

01 箱根湖畔ゴルフコース

芦ノ湖畔に位置する大自然に囲まれた、広大で緩やかな起伏のコース。一年中緑の芝でのプレーが楽しめます。

電 話：0460-84-8661
定 休 日：年中無休



仙石原

02 大箱根カントリークラブ

開場1954年の歴史のあるコース。箱根外輪山を背景にした仙石原に広がる雄大なコースでプレーをお楽しみください。

電 話：0460-84-3111
定 休 日：冬期クローズあり(お問合せください)



仙石原

03 富士屋ホテル 仙石ゴルフコース

日本でも屈指の歴史を誇るパブリックコースです。仙石原の大自然の地形を生かした設計は、適度なアンジュレーションが戦略的なコースとなっています。

電 話：0460-84-8511
定 休 日：冬期クローズあり(お問合せください)



芦ノ湖

04 箱根園ゴルフ場

駒ヶ岳を背に芦ノ湖を臨む傾斜地の山岳コース。富士の雄姿を眺めながら、ゆったりとプレーをお楽しみください。

電 話：0460-83-6555
定 休 日：冬期クローズあり(お問合せください)



芦之湯

05 箱根湯の花ゴルフ場

箱根唯一の18ホールスルー専用コース。戦略性の高い丘陵コースとなっており、シニア・女性にも楽しめるコースとなっております。空いた時間に箱根の歴史散策や美術館めぐりをお楽しみください。

電 話：0460-83-5112(箱根湯の花プリンスホテル内)
定 休 日：12月下旬~3月上旬(お問合せください)



湯本

06 箱根パターゴルフ

箱根湯本駅からすぐ近く! 日当たりの良いコースの下、ご家族やグループの方と皆様でゴルフ体験を楽しんでいただけます。

電 話：090-4096-2200
定 休 日：不定休 年末年始



アウトドア

Outdoors

箱根には雄大な自然を味わうことができるスポーツ施設やアクティビティが満載です。都心から一番近い国立公園で、四季折々の自然を体感して、心身ともにリフレッシュしませんか？

※詳しい情報はWEB「箱根全山」をご覧ください

箱根全山
www.hakone.or.jp/7186



01 箱根芦ノ湖セグウェイツアー

九頭龍神社を擁する自然豊かな森をガイドと一緒に巡るセグウェイツアー。操作はとて簡単。この爽快感に癒されること間違いなし！

代表メニュー

- セグウェイネイチャーガイドツアー
約2時間30分
オリエンテーション乗車講習含む
料金：9,000円/1名(税込)事前予約制
午前9:30~12:00 / 午後13:30~16:00
- ※16歳~70歳まで(要普通免許)
- ※最大参加人数：各回最大6名
- ※詳しくはご連絡ください。
- 定休日：12月~3月



セグウェイ



02 フィッシング

芦ノ湖ではワカサギをはじめ、トラウト類、コイ、フナなど多数の魚種の釣りが楽しめます。また、バス釣りやボート釣りも楽しめます。

代表メニュー

- 芦ノ湖でのフィッシング
- 日釣遊漁承認証
・高校生以上：¥1,500(中学生以下無料)
・身障者の方：¥750(身障者手帳の提示)
- ※各日とも日の出1時間前~日没1時間後
- 電話：0460-83-7361 定休日：なし 禁漁期間(12/15~2/28)



フィッシング



03 箱根園コテージキャンピング

緑が溢れる森の中に点在するコテージ。都会では味わえない非日常の時間を過ごしてください。

代表メニュー

- キャンピングタイプA
ソファタイプ(3台)とロフトタイプ(1台)の2種類のベッドを備えています。またテラスでバーベキューが楽しめます。
- 電話：0460-83-1112
- 定休日：10月上旬~6月下旬(夏季営業)



キャンプ



04 芦ノ湖キャンプ村

芦ノ湖キャンプ村で泊まる・食べる・遊ぶを一度に楽しむ。箱根芦ノ湖畔にある唯一のキャンプ場。

代表メニュー

- キャンプ・バーベキュー
- ケビン棟(独立タイプ) ¥30,000~¥42,000
- オートキャンプサイト(電源なし) ¥5,000~¥11,000
- テントキャンプサイト ¥2,000~¥4,000
- BBQガーデン ¥3,000~¥5,000(利用日により変動あり)
- 電話：0460-84-8279
- 定休日：年中無休



キャンプ



05 ハコネマウンテンリッパー

地元出身ガイドがお届けする、マウンテンバイクでのアウトドアツアー。大自然豊かな本物の箱根をお楽しみください。

代表メニュー

- マウンテンバイククルージングツアー
ディープフォレストクルージングコース
約3時間
大人：8,500円 12歳以下：6,000円
バイクレンタル/ティータイム/保険等が含まれます。
- 電話：0460-84-9222
- 定休日：年中無休(不定休あり)



マウンテンバイク



06 芦ノ湖倶楽部

芦ノ湖で水上スキー、ウェイクボード、カヌー・カヤック、SUP、モーターボートクルージングなど、遊びのご提案! 初めの方、お子さんも楽しめます。

代表メニュー

- 九頭龍神社参拝クルージング 1~4名まで1艇 7,000円
- 芦ノ湖一周と九頭龍神社 1~4名まで1艇 10,000円
- ガイド付きカヤックツアー
60分 1名 大人 6,600円 小学生以下 4,400円
- SUP体験(夏季限定)
90分(往復30分の移動時間含む) 1名 8,800円
- 電話：090-3577-7218 定休日：不定休



クルージング/カヤック



07 HAYATO箱根キャンプ場

小鳥達のさえずりで目覚めませんか?箱根湯本駅から車で5分、箱根の森でキャンプをしながら温泉、箱根観光も徒歩で楽しめる最高のロケーションです。

代表メニュー

- テントキャンプサイト(大サイト1、中サイト4、小サイト5)
- アメリカンバーベキュープラン

電話：0460-83-8351
定休日：年中無休(不定休あり)



キャンプ



キャンプの予約はこちらからお願いたします。



09 宮城野テニスコート

誰でもお気軽にご利用いただける町営のテニスコートです。3面のハードコート、15台分の駐車スペースがあります。



テニス

代表メニュー

- テニスコートご利用
町内在住在勤の方 1,000円 / 一般の方 2,500円 (貸ラケット 1回500円)
- 電話：0460-82-2220
- 定休日：12/28~2/28



08 はこね宮城野国際ます釣場

清流早川のほとりにある、湧水100%のニジマス釣りの施設です。2種類の釣り場とつかみ取り、BBQが楽しめる施設です。

代表メニュー

- ニジマス釣り(釣堀) 1名600円
- ニジマスつかみ取り(夏季限定) 1名1,500円
- ニジマス釣り(早川) 1名3,500円
- BBQ 施設利用料：700円~500円(変動あり)

※釣り上げた魚は全て買取(放流禁止)

電話：0460-82-3455
定休日：毎週木曜(祝祭日は営業)、12/29~1/1



フィッシング



10 仙石原テニスコート

誰でもお気軽にご利用いただける町営のテニスコートです。4面のハードコート、15台分の駐車スペースがあります。



テニス

代表メニュー

- テニスコートご利用
町内在住在勤の方 1,000円 / 一般の方 2,500円 (貸ラケット 1回500円)
- 電話：0460-84-8884
- 定休日：12/28~2/28



11 フォレストアドベンチャー・箱根

お子様から大人まで楽しめる樹上アクティビティ体験施設となっております。難易度の違う2つコースをお選びいただけます。

代表メニュー

- アドベンチャーコース 3,800円/人 (所要時間約2~3時間) ※小学4年生以上または身長140cm以上
- キャンピーコース 2,800円/人 (所要時間約1時間) ※身長110cm以上
- 電話：080-4219-2206
- 定休日：不定休(要予約)



アスレチック



SPORTS EVENT GUIDE

箱根ランフェス

開催時期：未定(例年は4月開催予定)

箱根の自然と絶景の中で、ハーフマラソンからウォーキングまで様々なコンテンツを二日間にわたり開催するスポーツフェス。



hakone-runfes.com/

箱根路森林浴ウォーク

開催時期：例年5月

新緑の箱根の恒例イベント「箱根路森林浴ウォーク」。箱根ジオパークの魅力が堪能できるコースで、緑の息吹を感じながら初夏の箱根を歩かせませんか？





登山・トレッキング

箱根の壮大な山々に挑戦!初心者から上級者まで、上りごたえ抜群なコースをご紹介します。箱根エリア24コースの中からおすすめのコースをピックアップしました。

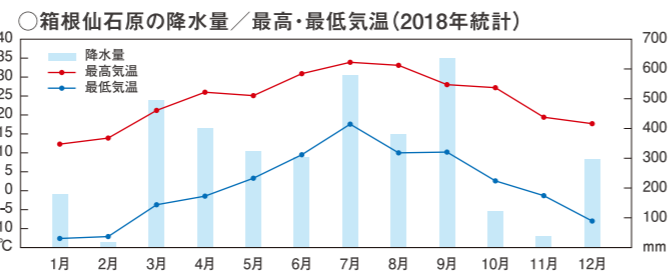


⚠️ 装備は万全ですか? ~楽しく登山するために~

気候が比較的安定していても、山の自然環境によるリスクを軽減するために、登山に適した服装を選びましょう。

- ① 長袖長ズボン 虫刺されの防止に! 短パンの際はタイツを
- ② 帽子 日よけや雨天時の視界の確保に!
- ③ ザック 両手を自由にするため!
- ④ 登山靴 滑りにくい靴をスニーカーなどはNG!

【その他必要なもの】水分、雨具、ゴミ袋 ※冬場は軽アイゼンなど雪装備



おすすめの季節は春～秋となります。(冬は気温が大幅に下がるため)

01 芦之湯～湯本コース(湯坂路)

湯坂城跡、浅間山、鷹巣山を経て芦之湯へ至る道が鎌倉古道の1つ。湯坂路は、鎌倉時代に阿仏尼の十六夜日記にも歌われ、江戸時代まで箱根越えの道でした。現在はハイキングコースとして多くのハイカーで賑わっており、晴れた日には相模湾はもとより房総半島まで眺められます。

登山難易度: ハイキング トレッキング 登山

標高差: 765m
歩行距離: 6.5km
歩行時間: 約210分



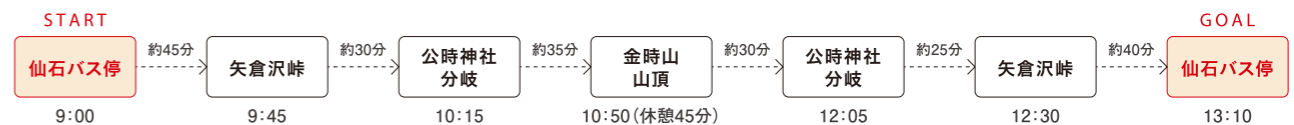
02 金時山(矢倉沢経由)

金時山山頂から雄大な富士山が望める眺望抜群のコース

金時山は箱根外輪山の最高峰であり、山頂からは富士山をはじめ芦ノ湖、明神・明神ヶ丘、仙石原すずき草原などの展望を楽しめるため、年間を通して多くのハイカーが訪れます。コースは急で滑りやすく、石が多く歩きにくい箇所もありますが、ほとんど1本道なので迷うことなく安心です。数ある金時山への登り口の中でも、公共交通機関(バス)を利用して行く方へおすすめのコースです。

登山難易度: ハイキング トレッキング 登山

標高差: 660m
歩行距離(片道): 2.3km
歩行時間: 約205分



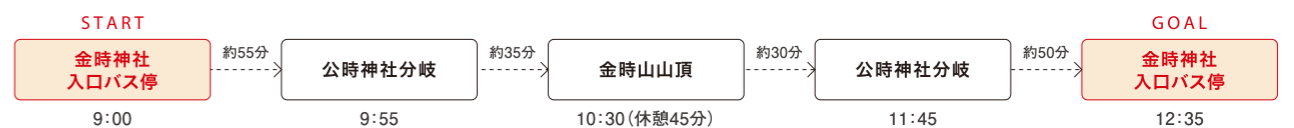
03 金時山(公時神社経由)

金太郎伝説にまつわる巨石や奥の院をめぐり、最後は絶景の富士山を味わう

日本三百名山の一つである金時山は、童話「金太郎」の舞台となった山といわれており、コースの途中には「金時宿り石」や「手鞠石」など金太郎にまつわる巨石が点在しています。ふもとの公時神社や山頂には「まさかり」が置いてあるので、記念撮影するのも一興。登り口付近には駐車用(有料)があるので、乗用車を利用して行く方へおすすめのコースです。

登山難易度: ハイキング トレッキング 登山

標高差: 450m
歩行距離(片道): 2.1km
歩行時間: 約170分



ENJOY HAKONE!

温泉

Onsen(hot springs)

箱根といえば温泉は素敵な代名詞のひとつ。エリアごとに魅力のある観光スポットを巡ったり、美味しいグルメを味わったら、温泉でゆったりと癒されて。身体も心もホックリ温もり、明日への活力が湯煙と共に湧いてきます。



箱根十七湯

～箱根が持つ天との恵み～



箱根とは、箱のような外輪山の形から付いた名。その箱の中には美しい湖をはじめ、いくつもの山や川、そしてかつて箱根七湯(湯本・塔之沢・堂ヶ島・宮ノ下・底倉・木賀・芦之湯)として知られ、今では17を数える温泉場があるなど、箱根は豊かな自然資源や優れた自然環境に恵まれています。箱根全山十七湯から湧き出る温泉の湯量は、国内屈指を誇ります。しかも泉質は、アルカリ性単純温泉、食塩泉(ナトリウム-塩化物泉)、石膏泉(カルシウム-硫酸泉)など約20種類に及び、地下1階、地上4階のデパートにたとえることができます。高度の高い順に4階に当たるのが「酸性硫酸塩泉」、3階が「重炭酸塩硫酸塩泉」、2階が「塩化物泉」、1階と地階が「塩化物重炭酸塩硫酸塩(混合型)」となります。今では外輪山に向かってより深い温泉が掘削されるようになりました。日本では古くから温泉地イコール観光地として発展し、観光資源に恵まれた箱根はそのリーダー的役割を果たしてきました。宿泊施設数、収容定員数、宿泊利用人員数のすべてで日本一であることが、それを如実に示しています。

箱根十七湯の成分やその他
詳しい情報はこちらを御覧ください。



湯本・塔之沢地区

湯本 (ゆもと)

～箱根温泉の大玄関口～

箱根湯本は十七湯の中でも古い歴史を持ち、伝承では天平10年(738)の開湯と言われます。江戸時代には源泉が次々に開発され、全国的に有名な温泉場として大いに賑わいました。現在でも源泉数、温泉旅館・ホテルの数、滞在または宿泊する旅客数などが最多で、箱根温泉の中心的存在です。早川と須雲川の流れて林立している温泉旅館・ホテル、施設群はその泉質や形態、サービスも多様で湯本温泉だけであらゆる温泉ニーズに応えることができます。



塔之沢 (とうのさわ)

～輝かしい老舗旅館が並ぶ湯の里～

早川溪流沿いの函嶺洞門をすぎると、塔之沢であった—そんな文学的な表現がびっぴりの温泉で、江戸時代から文学や旅行案内によく描かれました。発見されたのは江戸初期ですが、100年も経たずに「元湯、一湯、せとの湯」など12～13もの湯つぼがある(藤本由己著「塔澤紀行」)というほどの湯治場に発展しました。塔之沢では、かつて基盤岩類の亀裂から温泉が湧出していましたが、今はボーリングによって湯本温泉と同じ基盤岩類中から揚湯されています。



中央地区

大平台 (おおひらだい)

～のどかでアットホームな雰囲気温泉場～

急峻な塔之沢と宮ノ下の間にあり、比較的平坦なところから付いた地名が「大平台」。江戸時代は、挽物玩具や盆、箱などの「箱根細工」を作る木工の里として栄えました。ここに宮ノ下から温泉が引かれたのは、昭和26年(1951)の共同湯「姫之場」からです。大平台は花々の美しさも自慢の一つで、春には地区の鎮守である山神神社のしだれ桜が咲き乱れ、「大平台温泉まつり(4月16・17日)」を開催。また、6月から7月頃までは町中があじさいで埋め尽くされます。



宮ノ下 (みやのした)

～箱根発展の先駆的温泉～

地名は熊野神社のお宮の下に開けたことに由来します。熊野は「ゆうや」とも読み、「湯屋」すなわち温泉の神として古くから信仰されてきました。その宮ノ下に自然湧水が初めて発見されたのは、室町時代の応永5年(1398)。江戸時代には大名の奥方や豪商などが訪れ、内湯と滝湯(打たせ湯)による湯治を続けました。明治時代には外国人の保養地として栄え、それらの旅館が建築や設備、温泉の質と量、接客サービスなどで箱根の温泉文化をリードしていきました。



堂ヶ島 (どうがしま)

～名僧ゆかりの幽玄な秘湯～

宮ノ下付近の国道1号から早川の溪谷へ下った谷底にある温泉で、臨濟宗の黄金時代を築き、後醍醐天皇や足利尊氏からも信仰を受けた名僧夢窓国師(1275～1351)が開いたといわれます。江戸時代には箱根七湯の一つとして、多くの旅人が訪れました。



底倉 (そこくら)

～川底に湧く白い湯の倉～

江戸時代から七湯の一つに数えられ、明治期には外国人が宮ノ下を好むのに対して日本人に好まれる温泉として栄えました。岩の割れ目から高温の弱食塩泉と単純温泉が湧出していて、痔疾や淋病、疝気などの治療に効果があったからで、宿の主が灸や食事療法を行う、いわば「温泉療養センター」の先駆けとしても底倉温泉の名は箱根の歴史に刻まれています。蛇骨川の河原には、戦国時代に豊臣秀吉が小田原攻めの際に掘らせたという伝説の太閤石(いわ)風呂も残っています。



中央地区

木賀 (きが)

～將軍たちにゆかりの湯～

12世紀末、鎌倉幕府の將軍源頼朝に仕えた木賀善司吉成が重病を癒したという伝説もある温泉。江戸時代には箱根七湯の一つとなり、徳川將軍家への献上湯にも選ばれました。明治時代初め東京医学校(現東京大学医学部)に招かれていたドイツの医師ベルツ博士や軍人ルボン將軍らがこの地を愛するようになって、新道(現国道138号)沿いは宿が軒を連ねるほど繁栄。周辺は新緑と紅葉の頃が特に美しく、木賀不動やルボン將軍碑などがある。



小涌谷 (こわくだに)

～名所に彩られた小粋な温泉～

「大地獄(大涌谷)」に対して「小地獄」と呼ばれ、江戸時代に発行された『七湯の枝折』には「地一めに熱し巖の間より泥湯玉きりにゆる」などと、地獄に似た様子が描かれています。小涌谷と改名されたのは明治天皇が行幸された明治6年(1873)のこと。以来、本格的に開発が進み、昭和に入って温泉開発が加速され、孔井の位置によって湯温や泉質の異なる多種の源泉が湧き出しました。



宮城野 (みやぎの)

～古い集落の趣を感じながら～

この名は風土記によると、気候や風土が歌枕で名高い宮城野(現仙台市)に似ていたからだと言われます。温泉の発見は昭和40年(1965)と遅く、それから保養所や寮が建てられるようになりました。箱根最古の碓氷道、碓氷峠に建つ日本武尊(ヤマトタケルノミコト)の「吾妻はや」の碑、宮城野城の遺構など見所も豊富。宮城野諏訪神社の「湯立獅子舞(7月15日)」は、神通力で冷ました熱湯を笹の葉で参拝者にかけて無病息災を祈願する温泉地ならではの風物詩の一つです。



山岳地区

仙石原 (せんごくはら)

～さわやかな高原のリゾート～

標高700m前後の広い草原に開かれた温泉リゾート。温泉利用は元文元年(1736)、大涌谷の引湯に始まり、現在でも大涌谷(硫黄泉=白濁湯)と姥子(透明湯)の引湯を集中管理して各旅館やホテルに供給しています。大正から昭和にかけて欧米型の避暑地として開発された歴史があり、旅館やホテル、施設などは「自然環境との調和」を優先し、そのため他の地区に比べて自然がよく保存されているのも特徴。それが仙石原のイメージとして認知されるようになりました。



芦之湯 (あしのゆ)

～文人墨客に愛された風雅の湯～

駒ヶ岳の麓に開けた閑静な温泉地。箱根旧街道(現国道1号)沿いで歴史的な面影を色濃く残り、旧跡も数多く点在しています。その一つ「阿字ヶ池」は、寛文2年(1662)に勝間田清左衛門が湿地を開拓して温泉の基礎を築いた跡です。それ以来、江戸時代を通じて長逗留の湯治客や文人墨客で賑わい、「七湯の枝折」では箱根の温泉の中で最も高いという賛辞が贈られています。文人たちは温泉はもちろん、熊野権現の「東光庵薬師堂」に集まって句会や作歌を楽しんだそうです。



蛸川 (たこがわ)

～いちばん新しい幻の湯～

十七湯の中でいちばん新しい温泉で、平成5年(1993)に誕生しました。昭和62年(1987)に駒ヶ岳ロープウェイ北側に温泉が噴出。当初は芦ノ湖温泉と共に「元箱根温泉」を構成していたのが、分離独立する形でデビューでした。蛸川の中心である箱根園は、芦ノ湖畔の箱根神社北側から九頭龍神社付近までを含む一大リゾートとしてホテルやアミューズメント施設も抱えていて、湖畔沿いに整備された散歩道は九頭龍神社までウォーキングも楽しめます。



二ノ平 (にのたいら)

～彫刻の森とともに～

もとは近隣の温泉場で働く休養の場でしたが、昭和38年(1963)に温泉が湧出して開かれた新しい温泉地で、昭和44年(1969)には自然景観と野外に展示された彫刻作品との調和が魅力の彫刻の森美術館がオープンしました。その裏手には、南朝時代(14世紀)南朝最後の人と言われる新田義則を弔った「新田塚」があり、散策の場にと欠きません。二ノ平で唯一の共同浴場「亀の湯」は、皮膚を軟らかくし、入浴後は肌がなめらかになる「美人の湯」として知られています。



強羅 (ごうら)

～欧米型「温泉療養」の拠点として～

大正8年(1919)の箱根登山鉄道の開通で十七湯の仲間入りをした比較的新しい温泉です。それ以前は明治の政財界人や文人の別荘地として栄え、多くの遺構が今も保存されています。当時は早雲山や大涌谷などからの引湯による温泉でしたが、昭和27年(1952)初めて温泉掘削に成功し、以後数多くの温泉が掘り当てられました。温泉の豊富さと火山性堆積物の多い原野的な景観、軽登山に適したアクティブな地形、山小屋風の駅舎などが強羅の魅力を作っています。



姥子 (うばこ)

～火山の恵みを身近に感じながら～

姥子の名は、童話でも有名な「金太郎」を育てた山姥と子(金太郎)の伝説から生まれたとも言われています。伝説では金太郎が目も傷めたとき、山姥が箱根権現のお告げに従ってこの温泉で完治させたそう。江戸時代(1811)に書かれた「七湯の枝折」にも、「此湯明響(みょうばん)湯にして専ら眼病によし」と記されています。姥子の老舗旅館「秀明館」にある石碑には享保5年(1720)には姥子湯が存在したという記述があり、近郷の農民によく利用されていたそうです。



湯ノ花沢 (ゆのはなざわ)

～静かな佇まいの温泉地～

駒ヶ岳東斜面の海拔約950m地点、箱根の温泉十七湯の中では最も高い位置にある温泉です。自然湧泉が豊富なのも特徴で、明治期には湯の花(硫黄など温泉の沈殿物)を日本で初めて採取して販売したことも知られます。昭和初期には、温泉の湧出状況を化学分析する「温泉化学」の草分けとして、その発展に寄与しました。



芦ノ湖 (あしのこ)

～富士山に見える湖畔の温泉～

昔から箱根では「富士山の見える場所に温泉は湧かない」と言われてきましたが、昭和41年(1966)に湯ノ花温泉から湯を引いて生まれたのが芦ノ湖温泉です。以来、芦ノ湖と富士山という二大ランドマークに避暑地としての魅力が相まって観光客の心を魅了しています。一帯は史跡の宝庫でもあり、箱根開所や箱根神社、皇室の離宮跡、旧街道沿いの並木道などが有名。「箱根駅伝」など伝統的なイベントも多く、オールシーズンのリゾートとして人気を集めています。

